

# 瀬戸内市(岡山県)の一体的実施

平成24年3月30日事業開始

市役所庁舎内に「ジョブスポットせとうち」を開設し、市とハローワークによる生活困窮者、障がい者、若年者及び子育て女性等に対する一体的支援等を実施

市

福祉サービス、相談の実施等

国

職業紹介・職業相談の実施等



## ① 事業内容

- ・市とハローワークの担当で「就労支援チーム」を結成し、生活保護受給者・障がい者、若年者及び子育て女性等に対する就労支援を実施(利用者に応じた「就労支援プラン」を策定)
- ・就職面接会や遠隔地での出張相談を実施

## ② 協定・事業計画

- ・瀬戸内市長とハローワーク西大寺所長の協定(\*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を瀬戸内市とハローワーク西大寺の間で策定

\* 本協定は、緊密な相互連携に基づく就労支援を実現することにより、支援対象者の早期再就職による自立の実現を図ることを規定

## ③ 事業実施協議会

- ・瀬戸内市職員、ハローワーク西大寺職員をメンバーとする事業実施協議会を設置

市役所内の「ジョブスポットせとうち」で、市と国の協働で「就労支援チーム」を結成し、付き添い型の綿密な支援を実施し、福祉から就労への支援を実現

## (1) 実施体制

### 市

- ・ 就労支援員1名を配置

### 国(ハローワーク)

- ・ 就職支援ナビゲーター2名、職業相談員1名を配置
- ・ 求人情報提供端末3台、職業紹介端末3台を配置

## (2) 事業目標と取組状況

	25年度事業目標	取組状況(26年3月末時点)
生活保護受給者	○支援対象者数 20人 ○就職率 60%	○支援対象者数 19人 ○就職率 36.8%
	(参考)24年度事業目標 ・支援対象者数 39人 ・就職率 60%	(参考)24年度取組状況 ・支援対象者数 21人 ・就職率 66.7%
障がい者	○支援対象者数 13人 ○就職率 60%	○支援対象者数 37人 ○就職率 29.7%
	(参考)24年度事業目標 ・支援対象者数 24人 ・就職率 55%	(参考)24年度取組状況 ・支援対象者数 18人 ・就職率 55.6%
子育て女性等	○支援対象者数 48人 ○就職率 84%	○支援対象者数 88人 ○就職率 70.5%
	(参考)24年度事業目標 ・支援対象者数 47人 ・就職率 84%	(参考)24年度取組状況 ・支援対象者数 31人 ・就職率 71.0%
市に居住する求職者等	○出張相談 24回 ○就職面接会 1回	○出張相談 24回 ○就職面接会 1回
	(参考)24年度事業目標 ・出張相談 16回 ・就職面接会 2回	(参考)24年度取組状況 ・出張相談 14回 ・就職面接会 1回



## 瀬戸内市とハローワーク西大寺の一体的就労支援の実施について

### 瀬戸内市長 武久 顕也

岡山県瀬戸内市(人口:約3万9千人)

#### <市長のコメント>

瀬戸内市は人口約3万9千人の小さな町ですが、ある新聞社の「住みやすさランキング」では県内一位に選ばれています。

平成24年3月30日に「ジョブスポットせとうち」が開所され、以来、本事業の主な対象者である生活保護受給中の方への自立支援の一環として、就労支援を行い保護から脱却の成果を見ているところです。その結果、全国的に生活保護受給者の方が増える中、本市は県内各市で保護率が一番低い状況です。

さらに、市内地域生活支援センターとも連携し、障害をお持ちの方の就労支援や母子・父子家庭、子育て前後のお母さん等も身近に利用できる場所として市役所内に併設された「ジョブスポットせとうち」で市の相談から就労まで一貫した支援が効果的に行われています。

また、「ジョブスポットせとうち」のPRに努めるなどし、若年者の利用も増加しているところです。これも本事業推進の結果であると深謝しています。

今後とも、雇用施策の担い手である西大寺公共職業安定所と福祉の担い手である市保健福祉部が、情報交換等より綿密に連携を取って「ジョブスポットせとうち」を効果的に運営し、就労支援の観点から利用者の社会的な居場所づくりのために、より一層取り組んでまいります。

# 一体的実施事業による就職成功例

男性：60歳代（生活保護受給者） 希望職種：軽作業 ※前職は荷役作業員

## ① 抱える課題

- ・ 自営、短期間のアルバイト等様々な職種で転職し、安定した仕事に就けていない。
- ・ 腰痛があるため重量物は扱えない。言葉数が少なく反応が伝わってこない。

## ② 支援内容・ポイント・経過

就職支援ナビゲーターが、経験職種を踏まえて幅広く求人情報を用意し、丁寧に内容を説明しながら確認を行い選択肢を広げていった。また、応募書類の志望動機等を一緒に考え、電話で求人情報を提供するなど寄り添い型の支援を行った。

## ③ 結果

- ・ 職場環境や座り作業であることを事前に確認し伝えていたため、安心して面接を受けることができた結果、正社員の製造工として就職することができた。

## ○ ハローワーク担当者の所感

最初は、意思表示が少なく仕事に対してどう考えているか不安があったが、こちらの提案に対しては、じっくり話を聞き自分の中で納得していたように感じた。定着が期待できている。

## ○ 本人のコメント

面接の際、社長と話が合った。職場の雰囲気も良かったので、頑張りたい。